

先日は手賀沼定例探鳥会にご参加いただき、ありがとうございました。てがたんの観察記録でレポートを作成しましたので、ご覧ください。次回4月の「てがたん」は4月13日(土)で「桜に集う鳥」がテーマです。ご都合のつく方は、ぜひご参加ください。

*市民スタッフの方へ 次回のとがたん下見&打ち合わせは4月6日(土)です。よろしくお願いいたします。

3月の観察コースと内容

- コース：鳥の博物館→桃山公園下遊歩道→フジ棚→手賀沼遊歩道→親水広場
- 観察日時/天気 2013年3月9日(土) 10:00~12:00 / 晴れ
- 参加人数 36名(一般19人、子ども17人)
- 市民スタッフ 10名(石原直子、伊東茂子、岡廣志、窪田憲史、小泉伸夫、須貝基康、
染谷迪夫、弘實さと子、松村定雄、水上香苗)
- 鳥博職員 2名(斉藤安行、村松和行)

観察記録 - 3月てがたんで観察した生き物リスト-

【鳥類】

カモ科：カルガモ、オナガガモ/カイツブリ科：カイツブリ/ハト科：キジバト/ウ科：カワウ/サギ科：アオサギ、ダイサギ、コサギ/クイナ科：バン、オオバン/シギ科：タシギ/カワセミ科：カワセミ/キツツキ科：コゲラ、アリスイ/モズ科：モズ/カラス科：ハシボソガラス、ハシブトガラス/シジュウカラ科：シジュウカラ/ヒヨドリ科：ヒヨドリ/ウグイス科：ウグイス/エナガ科：エナガ/メジロ科：メジロ/ムクドリ科：ムクドリ/ヒタキ科：ツグミ/スズメ科：スズメ/セキレイ科：ハクセキレイ/アトリ科：カワラヒワ/ホオジロ科：ホオジロ、アオジ、オオジュリン/外来種や家禽：ドバト

【両生類・は虫類】

アカガエル科：ウシガエル(オタマジャクシ)

【甲殻類】

アメリカザリガニ科：アメリカザリガニ

【貝類】

カワニナ科：カワニナ(下見で観察)

【昆虫・クモ】

甲虫の仲間：コガタリハムシ、ナナホシテントウ/チョウ・ガの仲間：モンシロチョウ、ムラサキシジミ、キチョウ、チャミノガのミノ/カメムシの仲間：ヨコヅナサシガメ/アリの仲間：クロヤマアリ/ハチの仲間：セイヨウミツバチ/バッタの仲間：クビキリギス

【花】

キク科：セイヨウタンポポ、ノゲシ、フキ/シソ科：ホトケノザ、ヒメオドリコソウ/ゴマノハグサ科：オオイヌノフグリ、タチイヌノフグリ/アブラナ科：タネツケバナ、ミチタネツケバナ、ナズナ/ナデシコ科：オランダミミナグサ、コハコベ、ハコベ/トウダイグサ科：トウダイグサ/ツバキ科：サザンカ(植栽)/モクレン科：コブシ

【その他 植物】

トクサ科：スギナ(ツクシ)、イヌスギナ

3月の観察アルバム



今回のてがたんのテーマは「春を探そう」でした。当日は快晴で、日当たりがよい地面の温度を測ってみると25度近くあり、日だまりではオオイヌノフグリやホトケノザなど春の花がたくさん咲いていました。香取神社ではウグイスのまだ下手なさえずりが聞こえ、春の訪れを感じました。



今月の案内人 染谷迪夫さん



1 活発に動き始めたクロヤマアリ



3 香取神社で見つけたクビキリギス



4 ハコベの仲間も咲き始めました (写真: ハコベ)



5 民家の庭で咲いていたウメ



6 日当たりのよい場所で見つけたフキの花



コガタリハムシ

コガタリハムシは成虫で越冬し、ギシギシやスイバなどの葉を食べるハムシ科の昆虫です。お腹が大きくなったメスが多く見られました。



3月てがたんの観察生物とルート

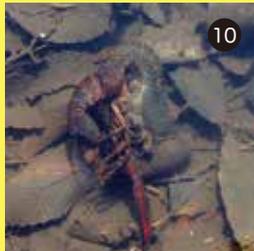


コガタリハムシの卵

ギシギシの葉で見つけた卵です。コガタリハムシは完全変態で、卵→幼虫→蛹→成虫になります。



11 てがたん下見で観察したカワニナ



10 脱皮中のアメリカザリガニ



9 桃山公園下の池で見つけたイヌスギナ



8 開き始めたネコヤナギの花



7 先月のてがたんではまだ蕾だったコブシが咲いていた

今月の鳥 シジュウカラ (スズメ目シジュウカラ科)

アジアからヨーロッパまで広く分布し、公園や家の庭でもよく見られる身近な鳥です。4月頃から巣作りを始め、ヒナは5月頃に巣立ちます。巣作りと抱卵はメスが行い、抱卵中はオスがメスに餌を運びます。卵数は1巣に8~10個で、多くは1年に1回繁殖ですが、2回繁殖する番もあります。



餌を運ぶシジュウカラ



シジュウカラの雛



シジュウカラの巣立ち雛